

門松の製作、展示、販売

大阪府立園芸高等学校 環境緑化科

橋本愛生・北垣満月・田中龍馬・能村天喜・福井一斗・安名孝美・山根大空

はじめに

門松とは、正月に年神様を家に迎え入れる目印として飾る竹や松を使った正月飾りの事である。門松の歴史は古く、平安時代に唐から伝わったといわれており、当時は松を門の前に飾っただけのシンプルなものだった。室町時代になると竹や梅なども使った現在の門松が作られるようになった。縁起の良い門松を日頃からお世話になっている園芸高校や池田市・箕面市の方々に届けて、日本の良き文化を伝えたいと思い、活動を行った。

本年度の取り組み

1. 3年「課題研究」にて門松製作方法の習得をめざして、授業を実施した。
2. 園芸高校、池田城跡公園、みのおキューズモールにて門松の設置を行った（図1～3）。また、池田城跡公園では5万円、みのおキューズモールでは10万円の売り上げを得ることができた。
3. 正月飾りを目印に来てくださった年神様を、正月飾りを燃やした煙とともに天へ見送るための「どんど焼き」を実施した（図4）。
4. 卒業研究発表会にて取り組み成果を発表した。



図1 門松製作の様子



図2 園芸高校正門の門松



図3 池田城跡公園大手門の門松



図4 みのおキューズモールの門松



図5 どんど焼きの様子



図6 卒業研究発表会の様子

おわりに

門松製作を終えた生徒からは、門松の製作技術を習得することができた。班として活動することでチームワークが生まれた。池田市と箕面市の方に喜んでもらうことができ、ものづくりの楽しさを感じたなどの言葉を聞くことができた。本活動が生徒の成長、喜びにつながる活動であったと実感している。